

# 国分寺市にふるさとをつくる会

284号 令和7年11月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 大野 政智

〒185-0011 東京都国分寺市本多 3-6-23

TEL: 080-5074-0367 Fax: 042-321-4357

E-mail: masatomoono@ra2.so-net.ne.jp

## 特別寄稿

12月4日の多摩に歩く会で柳窪地区をガイドしていただく柘植氏に、古民家と屋敷林を守る活動を紹介していただきました。

### 武蔵野の面影濃い、

#### 古民家群が残る東久留米市 柳窪地区

柳窪の古民家と屋敷林を守る会 代表 柘植(ツゲ) 正憲  
自然からの恩恵と人間の知恵を合わせて共生されてきた武蔵野。その面影がまだ柳窪地区にはあります。柳窪地区は、東京の名水 57 選にも選定された湧水由来の黒目川の流域にあたり、この川沿いに江戸～明治期の、古民家 7 棟、蔵 20 棟、天神社が現存し、屋敷林や緑地や畑が一带に広がっています。その中心に国の登録有形文化財 顧想園(村野家)があり、広い園内には、茅葺きの主屋、蔵 薬医門 屋敷林など別世界が広がります。周辺には明治初期の大型養蚕農家と土蔵が複数連なり、樹林と畑などが一体となって、貴重な昔の原風景を私たちに提供してくれています。



1990 年に市街化調整区域に指定された柳窪地区 12.2 ヘクタールのほぼ半分が宅地化され、黒目川右岸のみ景観が残る

武蔵野の面影形成には、農業は無くってはならないものです。この地域では、特産の柳久保小麦が栽培され、果樹園も広がっています。奈良山ファームでは、農ある豊かな暮らしの都市農業を発展させようと取り組んでいる若い農家もあります。しかし、この地区も相続税問題などで宅地化が進み、武蔵野の景観が失われようとしています。1990 年に市街化調整区域に指定され、申請時 12.2 ヘクタールでしたが、黒目川左岸は、今では、緑や畑がほぼ消え、住宅地に姿が変わり、今残るのは、右岸の緑地帯だけです。

東京都でも珍しいこの貴重な景観を守らねば、大きな財産を失うことになります。この景観を残し、市民のために有効活用しようと、最大級の大型民家【宇兵衛住宅】を文化芸術施設として地域のコミュニケーション拠点にし、自然体験・教育の場・農業体験の場・モノ作りの場・市の博物館などの文化施設として活用して行こうと活動し、市に働きかけていますが、なかなか動いてくれません。是非、この景観を体験し、貴重さを実感して頂きたいです。



## 11 月行事予定

3 日(月) 防災推進の街づくり仲間の会  
井戸端会議 9:30 室内プール前

12 日(水) 森の自然塾運営会議  
9:30 恋ヶ窪公民館

13 日(木) ふるさとの会・合同幹部会議  
14:00 恋ヶ窪公民館

15 日(土) 都市緑化を考える会  
隅田公園+葛屋重三郎巡り  
9:30 メトロ銀座線 浅草駅

23 日(日) 森の自然塾 9:20 エックス山中央

23 日(日) 防災推進の街づくり仲間の会  
14:00 恋ヶ窪公民館

28 日(金) 会報配布準備  
13:30 恋ヶ窪公民館

28 日(金) 多摩に歩く会会議(会報配布準備  
終了後) 14:15 恋ヶ窪公民館



## 参加者募集 多摩に歩く会

### 黒目川源流のせせらぎを歩き、

#### 紅葉の柳窪の古民家を訪ねる

小平霊園のさいかち窪を源流とする黒目川の上流部は、流れに沿って歩く遊歩道になっています。晩秋のせせらぎウォークを楽しみ、柳窪地区では、保存会の皆さんのガイドで紅葉の屋敷林と古民家を訪ねます。

日 時: 12 月 4 日(木) 雨天中止

集 合: 9:00 JR 西国分寺駅南口 噴水前

解 散: 西武新宿線 小平駅 (15 時頃)

会 費: 1,000 円

(保険、資料代、顧想園入園料を含む)

持ち物: 弁当・水筒、敷物、歩くのに適した服装、  
雨具、保険証

申込み: メール又は葉書で、住所、氏名、携帯番号、  
メールアドレスを記載して

〒186-0013 国立市青柳 2-25-8-406

酒井宏幸宛 070-6667-9241

メール: nemimi2006@adagio.ocn.ne.jp

締め切り: 11 月 15 日(土) 必着 (先着 25 名)

## 10月 森の自然塾「鳥が食べる草木の実さがし」&「ドングリ独楽作り」

自然塾スタッフ 近江 吉郎

お彼岸の頃、目を楽しませてくれるヒガンバナ。エックス山でも緑の中に赤色の花がかたまって咲いていて存在感を示していました。ヒガンバナを見ると百恵ちゃんの歌「曼珠沙華」を思い浮かべるのは私と同世代でしょう。9月には、ヒガンバナは随所で迎えてくれましたが、10月になると森の中で静かに花を散らしていました。森の木々も花から実へと季節の移ろいを感じます。

10月の自然塾は29名の児童の参加がありました。塾では例月行っているムラサキシキブの季節の変化を確認のあと、コブシやマユミなどの木の実・草の実の現状を確認しました。後半はどんぐりでコマを作り、それぞれが作ったコマで相撲大会を行いました。赤緑黄青の4班の代表者がトーナメントで競い、横綱・大関・関脇を選びました。六小の2年生が上級生を退けチャンピオンとなり、優勝インタビューに堂々と受け答えしてくれました。終盤小雨になり心配しましたが、それぞれのチームの熱い応援で盛り上がり、賑やかにトーナメント戦を終えることができました。



## 多摩の自然を楽しく学ぶ会「国営昭和記念公園」

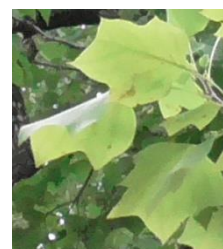
富村 隆子

10月14日 今年度最後の「多摩の自然を楽しく学ぶ会」は昭和記念公園でした。先ず 入口のクスノキとヤマモモの雌雄の大木から観察は始まりました。園内に入り のびのびと雄大に聳え立つケヤキの小さな小さな実の観察。万葉集に最も多く読まれている楚々と咲くハギに万葉人の美意識を感じ、生きた化石と言われるメタセコイアの奇跡に感動。葉の形が半纏に似ていると云うユリノキ、変わった名前 タコノアシ、ちょっと不思議なアオギリ等々。広大な公園の様々な植物に興味深く学びました。

今回は 特に古の人々が生活の中で作り上げてきた、植物に纏わる歴史・文化に重きを置く観察会となりました。暑く長かった夏の終わりを告げるキンモクセイの香りに包まれ、コスモスやケイトウなどブーケのような季節の花々も堪能することができました。4月の裏高尾から始まり、この度の国営昭和記念公園まで、和気藹々と楽し気にご参加下さいました皆様に深く感謝申し上げます。



ヤマハギ



ユリノキ

### 参加者募集 立川防災館 研修会

「防災推進の街づくり仲間の会」による防災研修会のご案内です。いざという時の対応には、日頃の訓練が大切です。皆様、是非参加ください。

日 時：12月17日(水) 13:15~15:45

集 合：12:30 西国分寺駅改札口内

場 所：立川防災館

内 容：①応急救護訓練室(AED)操作など  
②消火体験 ③VR 防災体験

会 費：無料(現地までの交通費は自己負担)

申込み：川崎末利子まで

kodemari314@gmail.com 090-6132-4331

締め切り：11月28日(金)(先着15名)

\*研修会終了後希望者のみ

「国立極地研究所 南極・北極科学館」見学予定

### 参加者募集 ふるさとの自然と歴史を訪ねる会

東京都埋蔵文化財センター・遺跡庭園「縄文の村」

多摩中央公園・旧富澤家住宅・庭園

多摩ニュータウンの開発によって、約3万2000年前の旧石器時代から江戸時代にかけての様々な遺跡が見つかりました。調査成果が、保存・展示されています。

日 時：12月12日(金) 小雨決行

集 合：9:30 多摩モノレール 多摩センター駅 改札付近

解 散：多摩センター駅(15時頃)

会 費：1,000円(資料代、保険料を含む)

持ち物：昼食・飲み物・筆記用具・雨具

健康保険証(コピー不可)等

申込み：メール・SMS・葉書に、住所・氏名(フリガナ)・年齢・携帯番号を記入

〒1185-0014 国分寺市東恋ヶ窪4-15-8-404

富村隆子宛 070-1278-4020

メール：ta\_tomil02@yahoo.co.jp

締め切り：11月20日(木) 必着(先着25名)



環境保全に配慮し、  
人に、社会に、地球に  
優しい製品及び  
サービスを提供します

リオン株式会社

<https://www.rion.co.jp/>

エックスやま  
本社はX山に位置します

自然環境保護に賛同

賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2

中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠  
(長野県下伊那郡出身)